



「再生医療」について

藤田 博（歯科所長）

あけましておめでとうございます。

2021年はコロナの対応に明け暮れた1年でした。ワクチンという、強力な武器を手にすることができましたが、まだまだ収束しているとは言い難い状況です。今年も感染対策には十分気をつけたいと思います。

今日は「再生医療」についてお話したいと思います。

歯科領域で再生医療というと歯茎を再生させる「**歯周組織再生（手術）**」と、インプラントを埋入できるように顎の骨を再生させる「**歯槽骨増生（手術）**」とがあります。



歯周組織再生手術とは歯槽膿漏（歯周病）で失われた骨を再生させて歯茎を元通りにすることです。**再生治療薬**によって幹細胞を刺激して歯槽骨や歯肉を再生させます。

歯槽骨増生手術とはインプラントを入れるために骨を新たにつくる治療です。歯を失ったあとの歯槽骨はそのままへこんだ形になっていることがあります。へこんだところにはインプラントを入れ込むことができないのでそこを避けて入れることとなりますが、内側に傾いたり、噛み合わせる相手側の歯とすれ違ってしまって噛み合わせが作れなかった、ということもしばしばです。手術によりそういう状況を改善し、理想的な位置にインプラントを入れられるようにしていきます。

当院でも**歯周組織再生手術**（健康保険適応）と**歯槽骨増生手術**をおこなっております。お悩みのかたは一度、ご相談ください。

当院の感染対策について

西野 久美（助手）

新型コロナウイルスの流行により、感染のリスクを避けるため、歯科をはじめとして医療機関に行かないようにしている方も多いと聞きます。特に歯科治療は歯の切削片や唾液などの感染リスクについて、不安を感じていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。

当院では、口腔内を触る時はグローブを使用し、紙コップやエプロンなど使い捨てを使用しています。歯を削る際に発生する飛沫などは口腔外バキュームを使用し、空気中への飛散を最小限にとどめています。また、ユニット（診療台）や口腔内で使用する器具等は使用ごとに消毒・滅菌をし、感染防止に努めていますので、安心して治療を受けて頂ければと思います。



口腔外バキューム

全ての診療台に設置している歯科は近隣ではほとんどありません

年末年始の休診

12月29日（水）： 15時30分までの診療
12月30日（木）～1月3日（月）： 休診

診療体制

		月	火	水	木	金	土
午 前	9 時～	藤田	篠原	〇-テーション勤務	藤田	三田	藤田か篠原
	11 時～	三田	藤田		篠原	藤田	
午 後	～17 時 30 分	三田	藤田	〇-テーション勤務（※）	篠原	藤田	
	（往診）	（藤田）	（篠原）	※第1水曜 午後は休診	（藤田）	（三田）	
延長診	～19 時 30 分	三田	藤田		篠原	藤田	

どんな方にも歯科受診を

経済的にお困りの方 ⇒ 自己負担が半額か無料になる**無料低額診療事業**を行っています
交通手段にお困りの方 ⇒ **無料送迎車**（車イス対応）を運行しています（予約制）
通院が困難な状態の方や入院・入所中の方 ⇒ **訪問診療**（往診）を行っています